

平成 30 年度 第 301 回教育研究審議会議事要録

日時 平成 30 年 10 月 16 日 (火) 13:30～15:00
場所 北方キャンパス本館 E701 会議室
出席者 松尾学長、柳井副学長、梶原副学長、二宮副学長、中尾副学長、田上事務局長、大平外国語学部長、朱経済学部長、田部井文学部長、小野法学部長、眞鍋地域創生学群長、龍国際環境工学部長、日高基盤教育センター長、八百社会システム研究科長、任マネジメント研究科長、今泉学生部長、田村教務部長、後藤入試広報センター長、佐藤情報総合センター長、廣渡評価室副室長

配布資料

- 1-1 教員採用選考報告書 (文学部)
- 1-2 教育職員に対する懲戒処分 of 審議について
- 2 大連外国語大学との協定における進学希望学生の受入枠拡大について
- 3 Kitakyushu Global Education Program 「Challenge コース」について
- 4 研究不正防止関連規程の改正等について
- 5 2021年度北九州市立大学入学者選抜の基本方針等について (入試改革)
- 6 産学官連携ポリシーの策定について
- 7-1 平成29年度早期支援システム実施結果 (北方キャンパス)
- 7-2 平成29年度早期支援システム (退学勧告制度) 実施報告の概要【国際環境工学部】
- 8 「学生活動実績認定シート」記載内容の決定についてのごお願い
- 9 北九州市立大学教員海外出張・研修報告書

第 1 号 教員の人事について

* 資料 1-1 のとおり、文学部人間関係学科の生涯スポーツ学担当教員人事について、選考委員会から採用候補者 (柴原健太郎氏) の選考結果の報告がなされ、同報告に基づき採用候補者の採用について提案。

- 同氏が担当する授業科目は何か。
- 人間関係学科開講科目の身体コミュニケーション論、スポーツ心理学、生涯スポーツ学概論、生涯教育・生涯スポーツ実習、演習科目、及び基盤教育科目のフィジカル・ヘルスである。

【議長】 提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】 (異議なし)

* 資料1-2のとおり、本学教員に対する懲戒処分について提案。

【議長】 提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】 (異議なし)

第 2 号 大連外国語大学との学生交流協定の更新及び覚書の締結について

* 資料 2 のとおり、大連外国語大学との学生交流協定の更新及び覚書の締結について提案。

- 2016 年に締結した覚書は国際教育交流センター長が調印しているが、今回は学長が調印することとしている。どのような経緯か。また、問題はないか。
- 本来、覚書については国際教育交流センター長の調印で問題ないが、今回は両大学交流 30 周年記念シンポジウムにおいて締結するため、学長が調印することとした。現在締結している現代経済専攻に関する覚書を更新する時には、改めて学長に調印いただくなど配慮が必要かと思う。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

第3号 Kitakyushu Global Education Program「Challengeコース」について

* 資料3のとおり、Kitakyushu Global Education Program「Challengeコース」について提案。

- 海外体験については、学生にとっても貴重な体験だと考えている。現在、各先生が個別に行っている海外体験のプログラムがあるが、この取組みで引継ぐことも検討していただきたい。
- 新しく運営組織を設置することとしており、現在様々な先生が開拓されている海外体験のショートプログラムとの連携については、この組織で検討していくことになる。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

第4号 研究不正防止関連規程の改正について

* 資料4のとおり、研究不正防止関連規程について提案。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

第5号 2021年度北九州市立大学入学者選抜の基本方針等について

* 資料5のとおり、2021年度北九州市立大学入学者選抜の基本方針等について提案。

- 国際環境工学部では、国の入試制度改革がまだ不透明なこともあり、基本方針の各項目について「原則」という文言を入れることを提案したところである。今回、「原則」という文言はついていないが、全学的な方針ということで賛成する。
- 受験生が知りたいことは、大学入学共通テストの活用方法等、具体的内容だと思う。今回の公表内容は第一段階として、活用するかどうかの基本的方針なので、できるだけ明確にすることが必要だと考える。今後第二段階での検討としている活用方法等の検討作業をお願いしたい。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

第6号 公立大学法人北九州市立大学 産学官連携ポリシー（案）について

* 資料6のとおり、公立大学法人北九州市立大学 産学官連携ポリシー（案）について提案。

- 国際的な産学官連携ということは、海外の学や官を含む枠組みと考えてよいか。
- そのとおりである。
- ポリシーの内容を見る限り理工系の技術移転を中心とする内容になっている。北方キャンパスでもいわゆる産学官連携に取り組んでいる。産学官連携ポリシーという名称は適切ではないのではないか。
- 名称については他大学を参考とした。技術移転だけでなくデザイン等幅広い取組みがあるため、ご理解いただきたい。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

報告

- ① 平成 29 年度早期支援システム実施結果について、資料 7 のとおり報告があった。
- ② 学生活動実績認定シートの掲載事項について、資料 8 のとおり報告があった。
- ③ 教員の海外出張について、資料 9 のとおり報告があった。
- ④ 次回の審議会を平成 30 年 11 月 6 日（火）に開催する予定の旨、連絡があった。